チェコ日本商工会会長就任に際して

2016/05/27

会員の皆様

いろいろと商工会活動にご協力いただき、ありがとうございます。
現在、チェコの日系企業を取り巻く環境は、景気の過熱とともに労働市場が厳しくなり、失業率は４．１パーセントと EU 内でドイツを下回り最低となりました。
このような環境下、会員企業の経済活動を守るために、商工会の３つの業務に注力していく所存です。

注力する業務

- 会員のための情報入手、発信機能の拡大、充実
- 在チェコの他国商工会と同等のロビー活動の展開〈ドイツ商工会など〉
- 懇親会機能

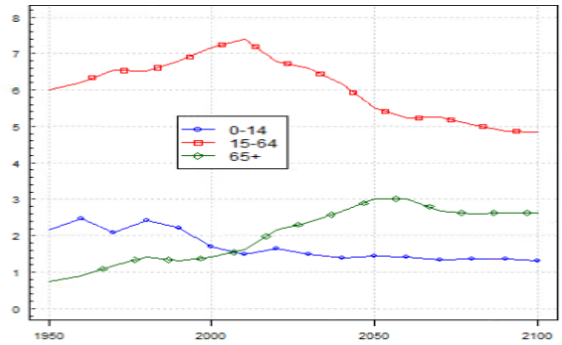
活動指針

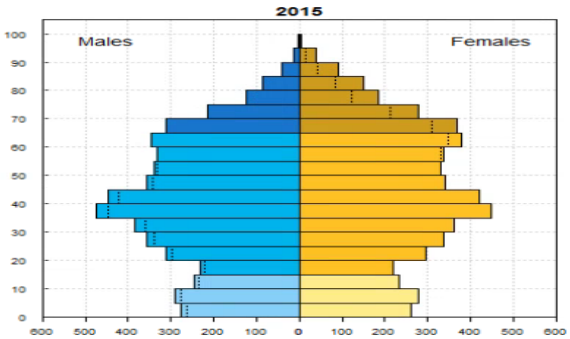
- 会員企業の全体の利益に軸足を置く
- 一切の不法行為を排除して、活動の透明性を確保。

以上のため、事務局機能を強化し、役員の無償奉仕活動が、本業に影響が出てきているため、その負担軽減を図ります。今まで同様、変わりなく声をかけてください。よろしくお願い申し上げます。

樋口

〈ご参考〉チェコの今後の労働者市場と進出企業数のトレンド





〈出所 国連　Population Division http://esa.un.org/unpd/wpp/Graphs〉

	日系企業進出合計 （＝日系企業総計－日本人が海外で興した会社）						
	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年		トレンド
						製造業	
ポーランド	264	268	259	261	284	89	
チェコ	200	194	185	186	166	74	
スロバキア	45	44	43	43	47	16	
ハンガリー	116	119	138	138	140	67	
合計	625	625	625	628	637	246	

（出典：外務省）